



How do you celebrate Christmas? Yivie Wu

Christmas is one of the most celebrated annual holidays around the world. Naturally, different countries celebrate Christmas differently. In Canada, families will gather together to have Christmas dinner. Traditional Christmas dinner includes stuffed turkey, mashed potatoes, gravy, cranberry sauce, etc. Drinking eggnog and baking cookies is also very popular. On Christmas morning, families will open presents and spend the day together. Last year, I celebrated Christmas in the Philippines. In the Philippines, families go to church on Christmas Eve to attend Midnight Mass. On Christmas day, families will meet to have a big festive lunch and exchange gifts. After lunch, it is popular for families to go to the shopping mall. It was so interesting for me to experience Christmas in a different country! This year, I will be spending Christmas in New Zealand. I wonder what are the Christmas traditions in New Zealand? How will you be celebrating your Christmas holiday?

【ちよつと豆知識】 宮地晶子

eggnog(エッグノッグ)という言葉が出てきました。昔で言うところのミルクセーキか、たまご酒の酒抜きを想像してみてください。カナダでは、パック入り牛乳と同じように売られていて、年間800万リットルもの消費があるそうです。牛乳、砂糖、卵黄を混ぜませずると簡単に作れます。インスタントコーヒーやラム酒を少し入れるとまた美味。タンパク質たっぷりで風邪予防になりそうですね。

クリスマスのお祝いは イーヴィー・ウー

クリスマスは世界中で最も祝福される恒例の祝日のひとつです。それぞれの国にそれぞれお祝いの仕方があります。カナダでは、家族が集まってクリスマス・ディナーをともにします。伝統的なディナーといえば、詰め物入りの七面鳥、マッシュポテト、グレービー、クランベリーソースなどなど。エッグノッグを飲んだりクッキーを焼いたりするのも人気です。クリスマスの朝には、みんなでプレゼントを開けたりして、一日一緒に過ごします。私は昨年フィリピンでクリスマスを過ごしました。彼の地では、クリスマス・イブには、家族そろって真夜中のミサに行きます。そしてクリスマスには、特別なお祝いの昼食を食べ、贈り物の交換をして、その後家族でショッピングモールに行くのがポピュラー。カナダとは違う国でクリスマスを体験するのは非常に興味深いものでした。今年は、ニュー・ジーランドでクリスマスを過ごす予定です。あちらにはどんな伝統があるのでしょうか。みなさんはクリスマス休暇をどう過ごしますか。

(訳:宮地晶子)

英語教育指導員 宮地晶子の

エイゴノマナビカタ

第133回

レッツ シング!

米国歌手、ボブ・ディランは、「Blowin' in the Wind (風に吹かれて)」という曲の中で、『How many times must the cannonballs fly? Before they're forever banned? (いくつの砲弾が飛び交わなければならないのか。永久に追放されるには)』と歌います。ノーベル賞受賞を知り、生徒たちと一緒に聞くことにしました。

半世紀前の曲なのに、メッセージは今も力強い。実はこの曲、数年前まで教科書に載っていました。how many times とか、mustが文法的にもちょうど中学生に良かった

のです。ところがなぜか日本人の作詞、作曲の歌に代わってしまいました。残念極まりない。

日本人が作る英語の歌はしっくり来ません。他方、一見到底歌えなさそうでも、歌っているうちに格好よく歌えるようになるのが英語の歌です。どんなに最初は無理だと思っても、何度も何度も歌ってみてください。そのうちリズムに乗せて歌えるようになります。何度も何度も挑戦するのが大切です。発音がネイティブらしくなって、それが聞き取りにも劇的変化をもたらします。

私が今、挑戦しているのは、テイラー・スウィフト。若者に人気の米国シンガーソングライター。食事の支度をしながら、CDを流して十分聞き慣れてから、歌詞カードを見ます。最初歌うと字余りで格好悪いですが、そのうちリズムに合ってきます。まさに発音習得の極意ここにあり。そしてラブソングを侮るなかれ。「You're not sorry.」という曲なんて、1行目から6行目まで、ぜんぶ中学2年生の重要文法そのもの。これを歌って覚えたら、こんなに楽しいことはない。いっそ教科書を捨てて、ずっと生徒と歌っていたい、と思う今日このごろです。